

No.6 図面の読み方Ⅲ

(検図方法と検図演習等)

設計者の意図が分れば、良い製品が安くつくれる。

1. 設計者の意図が分れば、設計者の期待どおりの製品が出来る。
 - 1) 設計者の意図に沿った素材の選び方は。
 - 2) 設計者の意図に沿った素材の加工法は。
 - 3) 設計者の意図するところがどこにあるのか、読み解く。
2. 設計者の意図が分れば、無駄な費用が省ける。
 - 1) 設計者の意図するところで、欠かせないところは。
 - 2) 設計者の意図は読み取れるが、過剰なところはないか。
 - 3) 設計者にも歓迎されるコストダウンの方法を考える。
3. 設計者の意図が分れば、設計者のための提案が出来る。
 - 1) 設計者の意図することで、抜けているところはないか。
 - 2) 自社の保有設備、費用対効果等を考えて、他社の協力が必要なところは。
 - 3) 設計者に提案することで、設計者の信用を勝ち取る。
4. 理解度テスト、アンケート

師プロフィール



高橋 昌一（たかはし しょういち） 技術士（機械部門）

高橋技術士事務所代表 九州大学大学院機械工学研究科修了
船用減速装置、建設機械用トランスミッション、蒸気タービン、船用ガスタービン、潜水艦用などディーゼル機関、潜水艦用スターリングエンジンの開発、設計などに従事。



孝治 正和（こうじ まさかず） 技術士（機械部門）

孝治技術士事務所 代表 / 日本技術士会 / 大阪振興協会会員
兵庫県立姫路工業大学工学部機械工学科卒。1996年より約20年間FA装置の設計、開発に従事。2018年、独立。孝治技術士事務所開業。設計だけでなく機械加工、電気制御に関する知見を有す。